

令和6年度 第7回部長会（概要報告）

- ・ 日 時 令和6年10月2日（水）午前9時00分～
 - ・ 場 所 八尾市役所第2委員会室
 - ・ 出席者 市長・副市長・教育長・病院事業管理者・水道事業管理者・各部局長・理事等
-

令和6年度 第7回部長会概要記録

日時：令和6年10月2日

午前9時～

場所：8階 第2委員会室

【市長あいさつ】

令和6年度の第7回目の部長会にお集まりいただき、大変ご苦労様です。

9月12日に環境部における一連の不祥事などを受けて、多くの職員を懲戒処分としました。市民の皆さまにご迷惑をおかけし、市政を預かる者として大変申し訳ない思いです。

市民のための行政運営において、職員の私利私欲のために、法令を犯し、大切な個人情報をも漏洩させるなど、あってはならない非違行為により、市民からの信頼を失ったことは極めて残念でなりません。このような事態を二度と起こさないように職員全員が法令遵守を徹底するとともに、全体の奉仕者という公務員の原点を再確認しなければなりません。

外部調査チームや市議会からも指摘されているように不正の見過ごしや課題の先送りにより、事態発覚が遅れた事実と真正面から向き合い、市民のための行政を推し進めるために、私が先頭に立ち、徹底的な組織風土の改革に取り組む決意です。これからがスタートです。風通しの良い組織に向けて部局長の皆さんに大きく期待するとともに、協力を強く求めておきます。

今期定例会においては、「ほっぷ」の機能集約をめざして、生涯学習センターのフィットネススタジオを廃止することや男女共同参画センター「すみれ」の移転を提案したところ、市民や市議会から数々の厳しいご意見がありました。市民の皆さんからのヒアリングや現況調査がしっかり行われたのか、各部局が横連携できたのか、提案の内容について市議会に十分説明を尽くせたのか、今後、私たちの提案は最良の選択だと自信をもって議会対応するためにも、教訓として振り返ることが必要だと考えています。多くの職員の皆さんの努力がしっかり報われるためにも、よろしくお願いしておきます。議会対応をめぐるのは、議決が必要な契約の議案の提案漏れや決算資料などの誤りが続いています。今一度、法令解釈や資料チェックのあり方を検証してヒヤリ・ハットの共有などにより、再発防止に努めるようお願いしておきます。

次に、次年度の予算編成の時期を迎えました。来週に予算編成方針を決定する予定ですが、本市の令和5年度の経常収支比率は、速報値で100.6%となっており、大阪府内の類似団体と比べて数値が高く、財政の硬直化が顕著にみられます。予算の積算においては、前例にとらわれることなく、既存事業の見直しなど、改革の意識を持ち、事業の必要性や実施手法等をしっかりと検討していただくようお願いしておきます。

最後に、大阪関西万博の開幕まで200日を切りました。先日、府内7自治体を招き、イベントを開催しました。私自身、会場全体の熱気や盛り上がりに触れ、参加したそれぞれの自治体が万博を将来のまちづくりに活かせるよう、真剣に取り組んでいることを実感したところです。本市においては、大阪ヘルスケアパビリオンへの出展や、子どもたちの招待など、全庁をあげて準備を進めていただいています。万博という好機を、どのように施策に生かし、市民生活の向上と本市の発展につなげていくのか、予算編成にあたっても、しっかり検討していただくようお願いしておきます。

季節の変わり目で、朝晩涼しくなってきました。部局長の皆さんにおかれましても、くれぐれも体調に留意され、引き続き、ご協力いただきますようお願いし、開会のあいさついたします。

案件

1 令和6年度八尾市総合防災訓練について

危機管理監

八尾市総合防災訓練は、当市の総合的な防災訓練として、平成7年度から展開し、地域住民・防災関係機関・行政機関が一体となる実働型訓練や、災害対策本部運営訓練などを継続的に実施してきました。

令和5年度は、「地区防災計画に基づく訓練（避難経路・安否確認・避難所運営）」と「救助物資搬送訓練」を実施いたしましたが、令和6年度は、災害対策本部設置運営訓練と、併せて南高安小学校区地区防災計画に基づく避難所開設・運営訓練を同時並行で実施する予定です。

日時につきましては、令和7年2月2日（日）の午前中を予定しています。

場所につきましては、市役所本館6階大会議室と、南高安小学校区をはじめとしました各指定避難所を想定しています。

市の参加者としたしましては、現在、調整検討中ですが、災害対策本部長、副本部長はじめまして、災害対策本部の運営に係る職員で、各グループ長や班長、それから一部の班員、また避難所開設員のチームに参加してもらう予定をしております。

詳細につきましては現在調整中でございますので、決まりましたらお知らせさせていただきます。

特に意見なし

2 三起商行株式会社との包括連携協定締結について

政策企画部長

本市では、近年の複雑・多様化する社会課題と市民ニーズに対応しながら行政施策を推進するため、企業・大学等の様々な主体と連携し、行政課題の解決や地域の活性化に向けた取り組みを行っております。このような中、三起商行株式会社との間で、相互連携と協働により地域の諸課題に迅速かつ適切に対応し、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展及び市民サービスのより一層の向上を図るため、令和6年9月24日（火）に「包括連携協定」を締結いたしましたので、ご報告いたします。

これまでも、企業・大学等が持つ様々な知見・資源を市民サービスの向上や地域活性化、社会課題の解決につなげる公民連携の取り組みを進めており、本協定の締結により、同社と相互に協力し、共に社会課題の解決に取り組むことで、様々な場面で公民連携によるさらなる市民サービ

スの向上等につながることを期待しております。なお、協定の内容や、連携項目に基づく取り組み事例等については、別添資料をご確認ください。

特に意見なし

3 令和6年度所属長向けDX研修の開催について

政策企画部長

6月の部長会及び7月実施のデジタル戦略推進本部にてご説明させていただいたとおり、各業務担当部局におけるDXを進めるため、DXをコーディネートしていくことのできる「DX推進リーダー」について各部局から選出いただいたうえで決定し、8月より、DX推進リーダー育成の研修を全庁的に開始したところです。

一方で、DX推進リーダーの活動が円滑に行われるためには、DXに対する所属長の理解と、適切なマネジメント力が必要不可欠であるため、昨年度のトップセミナー及びDX研修に引き続き、八尾市専門委員の米田 宗義氏を講師としてお招きし、所属長を対象とした「DX研修」を開催いたします。

なお、研修の詳細は別途、担当課より案内をさせていただきますが、DX推進リーダーを置いている所属長は、必ずご出席ください。また、DX推進リーダーを置いていない所属長におかれましても、将来的には全所属にDX推進リーダーの配置を予定し、また全庁的なDX推進の必要性から、積極的な参加をお願いいたします。

部局長におかれましては、研修の趣旨をご理解賜り、部局内への周知をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

特に意見なし

4 令和7年度当初予算編成方針および予算編成に向けた協力依頼について

財政部長

令和7年度当初予算編成にあたっての予算編成方針等の各種資料については、10月8日頃に共通ライブラリへの掲載を予定しておりますので、部内各所属へ遺漏のないよう周知のほど、よろしくお願いいたします。

令和5年度一般会計決算では、財政調整基金を6億5,000万円取り崩した結果、実質収支は3,500万円の黒字となりましたが、単年度収支では2,200万円の赤字となったところです。

また、経常収支比率は、昨年度から2ポイント悪化し100.6となり、歳入面では、市税、普通交付税が前年度を上回り堅調に推移したものの、歳出面では、社会保障関係経費の大幅な増加が続いており、財政構造の硬直化が依然として続いています。

新年度予算編成における影響要因等について、金融政策や国際情勢の影響などによる、引き続き物価高騰や最低賃金の上昇等による関連経費の増への対応をはじめ、システムの標準化やDX等に関する経費の増加が見込まれる中、1次要求ベースで、重点事業に関する予算要求だけで対前年度約6億円の増となっています。

実施計画での新規・拡大要求に合わせての縮小・廃止などの見直しはほとんどなく、歳出予算規模は膨らみ続けており、歳入予算規模を大きく上回り、一次要求の一般財源ベースで約68億円の収支マイナスという状況となっています。

各部局におかれましては、業務仕様の見直しをはじめ、事業及び業務量の縮減による人件

費の抑制を行っていただき、事業費が拡大する場合は、既存事業費の削減をセットで要求いただくなど、財源の確保をしていただき、特に、重点事業以外の事業については、必ず部局の上限額設定の範囲内での編成作業を行っていただきますようお願いいたします。

なお、必要に応じて統一的な歳出予算総額の抑制策を実施しなければならない可能性もありますので、何卒、ご理解の程よろしくお願いいたします。

予算編成方針をお示しする前に、誠に恐縮ですが、事業及び事業費の見直しに徹底して取り組んでいただき、予算要求をしていただきますようお願いいたします。

本案件は、総務担当所属長会議においても説明させて頂きますので、よろしくお願いいたします。

【人権ふれあい部長】

厳しい財政状況の中で、最大限協力していきたいと思っています。一方でコミセンや出張所など施設の維持管理経費、例えば光熱水費や設備の点検については自然と上がってくるという中で、その部分についても、上限額を超える部分は各部局で調整をしていくというような考えでよろしいですか。

【財政部長】

基本的にはその考えで、昨年度初めて部枠予算という形でさせていただき、令和7年度予算についても、その基本は変わりません。

物価高騰、光熱費・人件費の高騰等々により、当然事業予算規模は膨らんでいます。今までの既存事業費が膨らんだことが、68億円のマイナスという一因になっていると感じていますが、歳入を上回った歳出は組めませんので、財政調整基金の68億円取り崩し予算を組みますと、補正予算が組めなくなるということになります。部局での調整の中で事業の見直し、廃止を視野に入れて、大胆な改革をぜひともお願いしたいと思っています。

【こども若者部長】

どうしてもコントロールしきれない値上げ、例えば人事院勧告による人件費増によって、施設型給付費とか、自動的に上がってくるものが出てきます。光熱水費の高騰という問題などもありますので、部局の努力だけではどうにもならないのが現実であり、受益者負担を上げていくといったことも視野に入れていった方が良いものですか。どうしても削減できなくなれば、今後、市民にご負担いただくことにならざるを得なくなり、それも含めて検討するという解釈になるのですか。

【財政部長】

受益者負担についても考えていく必要があるかと思いますが、市民にご負担をお願いする以上は、行政がどこまでやったのかということもありますので、また、現状、適正な受益者負担になっているとの認識におりますので、今の段階で市民負担を上げようということは、考えておりません。この68億円があふれる中で一番大きなところは、扶助費や人件費であり、職員の人件費も上がるということがありますので、各部局で調整することが難しいということは理解しています。しかし、全体事業の中で、見直す部分がないかを精査したうえで予算要求をしていただき、最終超過した予算につきましては部局での調整をお願いしたいと考えています。

【こども若者部長】

受益者負担の方は触らずに、執行部側の努力で何とかするという事で、各部局判断ということですか。

【財政部長】

最終的には市長含め、市としての判断になろうと思いますが、現時点で予算編成方針の策定において、財政のほうからお願いすることはないということです。

5 令和6年度はたちのつどい職員応援依頼について

こども若者部長

令和6年度はたちのつどいへの職員応援につきまして、ご依頼申し上げます。

今回の式典は、令和7年1月12日(日)(成人の日の前日)に、八尾市文化会館プリズムホールにて開催いたします。スケジュールについては、午前の部が10時30分～12時30分まで、午後の部が14時00分～16時00分までの開催となり、午前・午後とも同内容で実施します。午後の部に関しましては、午前の部の入替時間や職員の休憩時間の確保等を考慮し、昨年度より30分後ろにずらしております。

今年度の対象者は、平成16(2004)年4月2日から平成17(2005)年4月1日に生まれた者で、2,587名となっております。

なお、会場への入場は対象者のみとし、来賓の出席は見合わせることにいたします。

応援職員の依頼人数については、別紙1のとおりとなります。ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

本日付で依頼文書をお送りする予定としておりますので、よろしくお願いいたします。

役割分担につきましては、応援職員が決まった後、こども若者政策課より分担表を送付させていただきます。

なお、本件につきましては、本日午後に開催の総務担当所属長会議でも説明、依頼をさせていただきます。

特に意見なし

6 「OPEN FACTORY CITY YAO (コ・クリエーションスペースぬか床)」の開設について

魅力創造部長

アリオ八尾の旧FMちゃお及び情報発信コーナーにおいて、八尾市中小企業スタートアップ支援を充実するための施設として、「OPEN FACTORY CITY YAO (コ・クリエーションスペースぬか床)」を10月24日(木)より開設します。

本施設では、新事業を展開する中小企業等を対象に、コワーキング・チャレンジショップスペースを設けるとともに、大阪・関西万博出展に向けた実証実験による商品展示で、共創及び販路支援を行います。

執務室としての利用も行うため、開館時間は、午前10時から午後6時まで(土日祝日、年末年始を除く)とし、コワーキング、チャレンジショップスペースの利用は、アリオ八尾の開館日時に準じるものとします。

特に意見なし

7 「FactorISM (ファクトリズム) 2024」、「第47回八尾河内音頭まつり」、「高校合同文化祭」及び「まちかどライブクリエーション」の開催について

魅力創造部長

「TEAM EXPO 2025」共創チャレンジとして2020年からスタートした、「みせるばやお」のプロジェクト「FactorISM（ファクトリズム）」が、今年は「醸す」をテーマに、10月24日（木）から27日（日）まで開催されます。FactorISMとは、工場を一般公開し、ものづくりを五感で体感する地域一体型オープンファクトリーイベントです。同日に開設するアリオ2階のコ・クリエーションスペースにおいても、連動して万博出展企業の展示や視察受入などを行います。

また、サテライト会場として、龍華西公園にて、「こうばdeマルシェ」を開催します。会場には、飲食ブースのほか、ものづくりを身近に感じることのできる体験ブースが出店し、野外ライブも行われますので、ご来場ください。

さらに同期間内に、八尾の伝統文化である河内音頭をメインとした第47回八尾河内音頭まつりを10月26日・27日に開催いたします。

八尾河内音頭まつりは、「河内音頭のふるさと・八尾」の郷土愛を醸成し、「市民相互の絆」を深めることを目的に開催されており、今年度は八尾商工会議所青年部の協力のもと、2日間での開催となります。

26日は、メイン会場である八尾小学校で踊りの美しさ等を審査する「河内音頭グランプリ」や来場者が自由に盆踊りを楽しめる「河内音頭大盆踊り大会」、市内飲食店や事業者によるマルシェなど、様々な世代に楽しんでもいただける内容となっております。27日は、八尾商工会議所青年部による「八尾 YEG フェス2024」が開催され、マルシェに加え、特殊車両の展示や、市民団体によるステージイベントなどが行われます。

八尾小学校のほか、アリオ八尾、リノアスも会場となっており、開催場所によって開始時間等が異なりますので、詳細は八尾河内音頭まつり振興会ホームページやチラシをご覧ください。

次に、令和4年6月に策定した八尾市芸術文化推進基本計画の目標である「芸術文化の魅力を活かした豊かなまちづくり」を実現するため、11月を中心に市内各所で「高校合同文化祭」及び「まちかどライブクリエーション」を実施いたします。詳細は、別紙資料をご確認ください。なお、ファクトリズムや河内音頭まつりにつきましては、10月27日に実施予定の衆議院議員選挙と日程が重なっていますが、プログラム等の大きな変更はなく、基本的には予定通り開催することとしておりますので、よろしくお願いいたします。

特に意見なし

8 ほっとはあとフォーラム（不登校児童生徒支援成果報告会）について

教育監

令和6年11月2日土曜日、14時から、八尾市生涯学習センター「かがやき」において、「ほっとはあとフォーラム」と称しまして、不登校児童・生徒支援の成果報告会を開催いたします。

対象は、資料のとおりとなっております。

フォーラムは二部制となっており、第一部では八尾市の不登校児童・生徒支援に関する成果報告をいたします。

報告者は現在調整中ではありますが、八尾市教育委員会の不登校支援の成果報告だけでなく、八尾市立学校やこども★はあとサポーター、フリースクールからの話や当事者の思いや親の思いについてもお話いただく予定をしております。

第二部では、パネルディスカッションをいたします。

パネリストについても現在調整中ではございますが、浦上教育長がファシリテーターとなり、大松市長や八尾市女性団体連合会の角田会長、そして不登校支援に関わっておられる方々にお話していただきます。

また、当日は文部科学省初等中等教育局児童生徒課長にパネリストとしてご参加いただけることになっております。

フォーラム全体を通し、話の中に出てくる子どもの肯定的な変容の姿などから、「何が不登校児童生徒の支援に大切なのか」などをともに考える時間にしたいと考えております。よろしくお願いいたします。

特に意見なし

9 第50回衆議院議員総選挙及び第26回最高裁判所裁判官国民審査について

選挙管理委員会事務局長

衆議院解散が10月9日、総選挙が10月27日となり、当日投票所及び開票従事者の選出について、依頼をさせていただきました。

当日投票所及び開票の事務に従事いただく方々、及び公示日の前日から選挙日の翌日までの15日間の選管事務局業務に従事いただく方々、またその所属、そして、職員選出の取りまとめに尽力いただく部総務担当課の方々など皆さま方には、大変ご苦勞をおかけすることとなりますが、ご配慮、ご協力をよろしくお願いいたします。

特に意見なし

その他として、植島副市長から前回の部長会以降に庁議決定した「男女共同参画センターすみれ」の件について、情報共有された。